

『4つの挑戦』～5期目の中間報告～

広田まゆみは、4期目（2019年～）から、以下の『4つの挑戦』を掲げ、活動を進めています。
その結果と現状は以下の通りです。

1.自然保育を含む「北海道らしい子育ち環境」の支援制度の創設

＜現状＞

全国的には約17県において、自然保育の認証制度などをはじめ、人材育成のしくみの構築や、子どもの森や自然の中での遊びや育ちを推進する自治体のネットワークへの参画など、なんらかの県としての体系的なとりくみがある一方で、北海道ではまだ制度化や本格的な検討が進んでいません。議会質問を重ねても、現知事の姿勢は消極的な状況です。

＜活動内容＞

- ① 一般質問、常任委員会質問などの中で知事や道庁・道教委へ継続的に提言。
- ② Facebook ライブや北海道未来セミナーを通じ、自然保育や森のようちえん、プレイパークなど、子どもたちの遊び環境保障への関心を喚起。セミナーの講演録や YouTube アーカイブ等でも情報発信を実施。

＜まとめ＞

- ① 制度化には至っていないものの、議会提言や情報発信により、自然保育への理解促進と議論の芽を育てています。
- ② プレイパークに関しては、こども基本法に基づいて「プレイパーク」の実態把握が今年度行われる予定を注視

4つの挑戦

3.独立型太陽光発電や蓄電池の開発普及

～災害に強いまちづくりもめざして

＜現状＞

・再生可能エネルギーのポテンシャルが高いと言われている北海道だが、ポテンシャルが高い地方ほど、容量不足などで、系統接続（電力会社の電線に繋げる）には制限がある。
・再生可能エネルギーのもたらす利益、便益が、地域住民に必ずしも還元されていない。

＜活動内容＞

- ① 2019年、事務所前にDIY型の独立型太陽光発電設備を設置。その電力でコミュニティFMの放送を商店街に街頭放送し、日常的に番組を担当している。災害時の活用については、具体的な協議までいたっていないのが課題。
- ② 独立型太陽光発電のDIY出前講座やワークショップの運営はCOVID-19以降、中断中。
- ③ 独立型太陽光発電のモデルとして、地域型・都市型のそれぞれのモデルを発掘。今後、見学会など、地域に推奨予定。

＜まとめ＞

- ① 北海道議会議論のなかで、蓄電池の開発普及も言及されるようになったことは、ささやかな成果。
- ② 「家庭菜園やベランダでお花や野菜を作れるように電気だって自分でつくれる」それを実感し、実践する人を白石区をはじめ、全道各地につくっていく。その実践のための講座、ワークショップの開催や、そのことに協力していただける企業家の方とつながり、情報提供をする。

2.地域循環型の経済政策（地産地消・地域経済の再編）

＜現状＞

例えば、北海道米は20年前にくらべると家庭における利用率向上はめざしいものがあります。一方、加工の必要な小麦や木材は、さらに努力が必要です。既存の市場、流通にあわせるのではなく、新しい生産流通のカタチを構築する必要があります。また、家畜飼料なども輸入に依存しています。道政の現状としては、輸出拡大の大きな目標や、外部からの企業・工場の誘致の施策は重点となっていますが、輸入代替や域内循環を高める目標設定が弱いです。

＜活動内容＞

- ① 地域循環経済の指標となる新たな「ものさし」の導入を議会議論で提案。食・観光・エネルギーなどを通じた持続可能な地域経済モデルへ向けた議論を重ねています
- ② 枝廣淳子さん（幸せ経済研究所代表）のセミナー開催や、一般社団法人サス テナビリティダイアログと共にワークショップなどを開催。

＜まとめ＞

- ① 道政運営に反映できる具体的な成果は限定的ですが、地域資源の活用とお金の循環に焦点を当てた政策提言を重ねています。
- ② 特に、後期は、総合政策委員会に所属したので、総合計画における成果指標などの見直しについても、議論展開中。

ひろまる“相談”サロン

毎月1回、白石各地で『ひろまる相談サロン（個別の道政相談会）』を開催中です。

今回は、栄通にある「岩本珈琲」さんの一角で、
“個別のよろず相談会”を開催します。

※ご相談希望の方は、原則予約制（お一人30分）です。

事務所までお問い合わせください。（TEL：860-8666）

尚、差し支えなければ、事前に相談内容の概要をお知らせください。

◆日時 2026年 1月22日（木）13:00～16:00

◆場所 岩本珈琲（白石区栄通18丁目4-1 ア・ロイヤル1F）
※地下鉄東西線 南郷18丁目駅より徒歩5分

◆参加費 ワンドリンク以上のオーダーをお願いしております。

COFFEE SHOP & FACTORY
岩本珈琲



ひろまるシネマ in リファインド

〈地球〉と〈地域〉と〈自分〉のために、新しい選択肢をつくっていけるような映画をいっしょに見ませんか？

イタリアの大学から「天井のない監獄」ガザへ

救急外科医になる夢を叶えるために、紛争地域であるガザ地区に留学したイタリア人医学生 リッカルドの葛藤や成長を描くドキュメンタリー映画『医学生 ガザへ行く』を上映します！

★公式サイト <https://unitedpeople.jp/archives/4501>



《とき》 2026年 1月23日（金）※各回とも定員12名

　　昼の部 15:00～／夜の部 18:30～

《ところ》 珈琲淹リファインド ※地下鉄 東西線「菊水駅」より徒歩7分
(白石区菊水8条2丁目1-35/TEL: 011-825-9461)

《参加費》 500円 + ワンドリンク以上のオーダーをお願いいたします。

cinema
映画でつながる。未来がはじまる。
By UNITED PEOPLE

2026年度

『新春の集い・道政報告会』のご案内



道政報告会を兼ねた「新春の集い」を開催します！

例年、地域後援会ごとに開催しておりましたが、各地域の諸事情も踏まえつつ、今年度も地域を超えた支援者の皆様との交流を目的とし、合同開催いたします。みなさんの参加をお待ちしています。



◆参加費 おひとり1,500円
※軽い食事等をご用意（持ち帰り可）

◆参加申込 恐れ入りますが、「お名前・ご住所・
お電話・地区名」を、FAXまたは電話にてご連絡のうえ、お気軽にご参加ください。

《申込先》 広田まゆみ事務所

FAX: 860-8667 TEL: 860-8666

◆とき 2026年 2月28日（土）

（受付13:00）13:30～15:30

◆ところ 本郷会館 2階・ホール

（札幌市白石区本郷通8丁目北1-21）

※地下鉄 東西線「南郷7丁目駅」より徒歩6分